

令和6年度支援対象児童セミナー開催要項

1 開催趣旨

日本には生まれ育った環境によって、バランスの良い食事を取ることや、教育の機会を得ることが難しい子どもたちがいます。しかし、その子どもや親には貧困である自覚がないこと、自覚があっても周囲の目を気にしてしまうことから、実際に支援を求める人たちは少ないと言われていいます。そのため、「子どもの貧困」は世間から認知されにくい問題なのです。

こうした課題を抱える子どもを支援するためには、地域の子どもの様子を知らなければならないことのできる子ども食堂を始めとする“子どもの居場所”の存在が非常に大きいものと考えます。

しかし、子どもたちの異変に気付いたとき、どこに相談すればよいのか分からなければ、支援につなげることができません。

本研修では、支援が必要な子どもたちの特徴や、そうした子どもたちを支援する方法を学ぶことを目的に開催します。

2 主催

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会

3 日時

令和7年3月12日(水) 午後1時から午後3時まで

4 会場

愛知赤十字会館 4階 研修室（名古屋市東区白壁1-50） ※建物は愛知県社会福祉会館と同じ

5 対象

- (1) あいち子ども食堂応援ステーション、子ども食堂実践者
- (2) 市町村行政職員、市区町村社会福祉協議会職員
- (3) その他、関心のある方

6 定員

40名

7 参加費

無料

8 スケジュール

時間	内容
12:30	受付
13:00	開会
13:05	【説明】「子どもの貧困問題の現状について(仮題)」 日本福祉大学 准教授 中村 強士 氏
14:05	休憩
14:15	【事例報告】「CSWと子ども食堂のつながりのカタチ(仮題)」 長久手市社会福祉協議会 加藤 陽介 氏
14:50	【質疑応答】参加者より事前にご質問いただきました内容について、登壇者よりご回答いただきます。
15:00	閉会

※運営の都合上、一部内容等が変更になる場合があります。

9 参加申込み

令和7年3月7日（金）までに、下記の申込 URL からお申し込みください。

申込 URL <https://forms.gle/M7eAAvy2iJdQJkrB6>

10 個人情報の取扱い

参加申込に入力された個人情報は、本研修の運営管理のみに利用します。

なお、本研修の配布資料に、所属及び職氏名を記載した名簿を掲載します。

11 その他

(1)会場へお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

(2)荒天により開催地において特別警戒警報、暴風警報のいずれかが本講座開始2時間前までに解除されていない場合、その他災害や感染症の流行等により開催が困難な場合は、本講座を延期または中止します。

荒天の場合の詳細については、愛知県社会福祉協議会ホームページの「荒天・災害時連絡ブログ」にてご確認ください。

URL <https://blog.goo.ne.jp/aichifukushi>

《会場案内》



- ◇地下鉄名城線
「名古屋城」2番出口から東へ徒歩約10分
- ◇名鉄瀬戸線
「東大手」から東へ徒歩約6分
- ◇基幹バス
「清水口」から徒歩約2分
- ◇市バス
「清水口」から徒歩約1分

13 申込先・問い合わせ先

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会地域福祉部

担当：野口

TEL 052-212-5502 FAX 052-212-5503